平成25年度授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	就職基礎講座(Job Hunting Basic Course)	授業コード	A031301
担当教員名	池田　多門、安田　幸夫、郡　弘文、津田　克巳、森田　和子、坪倉　篤志		
配当学年	3	開講期	前期
必修・選択区分	選択	単位数	2
履修上の注意または履修条件	就職に必要な科目なので、必ず受講して下さい。		
受講心得	講堂での多数の学生が受講する授業になりますので、私語を慎み、他の学生の勉学の妨げにならないようにしてください。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書			
関連科目	就職講座(3年後期)、SPI講座(3年後期),大分の産業(2年後期)		

授業の目的	基礎学力をのうち一般常識および作文力を身につけて就職活動に備えます。
授業の概要	就職試験では、通常、筆記試験での基礎学力確認と、面接試験による人物評価が行われます。 筆記試験では、一般常識、課題を与えられての作文、SPI、専門科目がありますが、企業により、これらの中の組み合わせの試験が行われます。 この講義では、筆記試験のうち、多くの企業が行う一般常識と論作文について学びます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : 今後の就職活動 今後の就職活動について学ぶ	
第 2 週 : 一般常識テスト 現状の一般常識の程度を把握し、今後の勉学に役立てる。	
第 3 週 : 職業適性検査 職業適性検査を行い、各自の適性、弱点等を見極め今後の活動に役立てる。	
第 4 週 : 一般常識のテスト形式の課題と解答解説(1) 一般常識のテスト形式の課題を行い、解答・解説講義で学びながら自己採点を行し今後の勉学に役立てる。	宿題
第 5 週 : 一般常識テスト形式の課題と解答解説(2) 一般常識のテスト形式の課題を行い、解答・解説講義で学びながら自己採点を行し今後の勉学に役立てる。 **第 6 週 : 論作文(1)** 論作文の書き方を学んだ後、実際に与えられたテーマについての論作文を作成する。 **第 7 週 : 一般常識テストの結果配布とと解答解説解説** 第2週に実施した一般常識テスト結果の配布と各種評価の解説を行う。 **第 8 週 : 職業適性検査の結果配布とと解答解説解説** 第3週に実施した職業適性検査の結果の配布と各種評価の解説を行い、自己の評価、弱点等を認識し今後の活動に役立てる。	宿題
第 9 週 : 一般常識テスト形式の課題と解答解説(3) 一般常識のテスト形式の課題を行い、解答・解説講義で学びながら自己採点を行し今後の勉学に役立てる。	宿題
第10週 : 一般常識テスト形式の課題と解答解説(4) 一般常識のテスト形式の課題を行い、解答・解説講義で学びながら自己採点を行し今後の勉学に役立てる。	宿題
第11週 : 一般常識テスト形式の課題と解答解説(5)	

一般常識のテスト形式の課題を行い、解答・解説講義で学びながら自己採点を行し今後の勉学に役立てる。	宿題
第12週： 論作文(2) 与えられたテーマについての論作文を作成する。	
第13週： 一般常識テスト形式の課題と解答解説（6） 一般常識のテスト形式の課題を行い、解答・解説講義で学びながら自己採点を行し今後の勉学に役立てる。	
第14週： 一般常識テスト形式の課題と解答解説（7） 一般常識のテスト形式の課題を行い、解答・解説講義で学びながら自己採点を行し今後の勉学に役立てる。	宿題
第15週： 一般常識テスト形式の課題と解答解説（8） 一般常識のテスト形式の課題を行い、解答・解説講義で学びながら自己採点を行し今後の勉学に役立てる。	宿題
第16週： 期末試験 一般常識についての試験を行う。	

授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	
【知識・理解】	①大学生卒業生としての一般常識を持つ。 ②与えられたテーマについて論作文が短時間で書ける。
【技能・表現・コミュニケーション】	
【思考・判断・創造】	

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	0点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	**期末試験・中間確認等（テスト）**	**レポート・作品等（提出物）**	**発表・その他（無形成果）**	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。				
【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	**70点**	**30点**		
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。				
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。				

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	**評価の実施方法と達成水準の目安**
レポート・作品等（提出物）	達成水準の目安は以下の通りです。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他（無形成果）	